

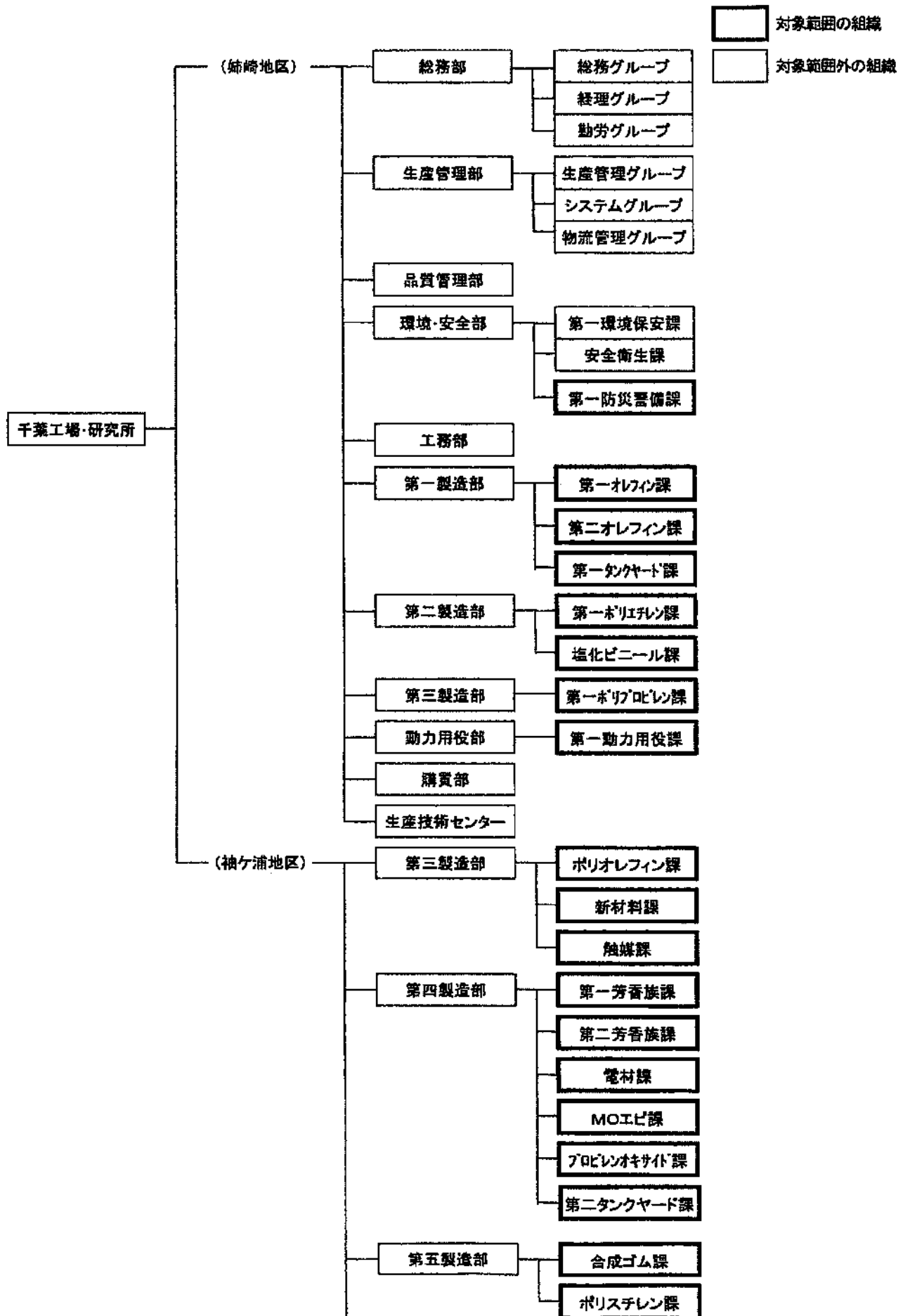
安全衛生記録・保存一覧表

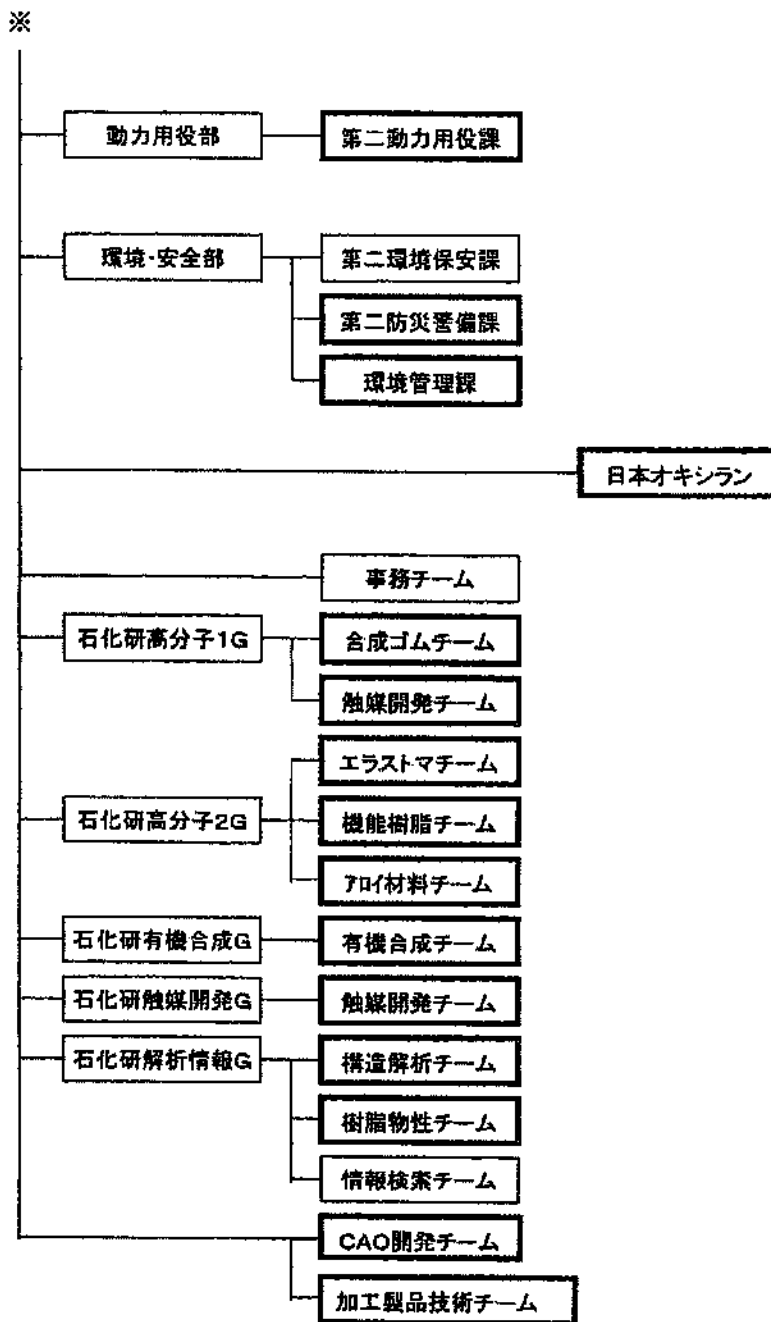
No	記録の名称	記録・保存管理担当課		保存期間	区分	備考
		主管課	記録義務者			
1	工場安全衛生監査報告書	安全衛生課	工場監査員	5年	自	
2	職場安全衛生監査報告書	安全衛生課	主任職場監査員	5年	自	
3	職場訪問集約報告書	安全衛生課	安全衛生課	3年	自	
4	職場監査指摘事項・改善報告書	安全衛生課	主任職場監査員	3年	自	
5	教育実施記録(各課)	各部署	各課長・TL	5年	自	
6	教育実施結果報告(監督署)	安全衛生課	安全衛生課長	5年	法	特殊反応設備
7	衛生管理者パトロール記録表	安全衛生課	職場衛生管理者	3年	法	
8	酸素濃度測定記録	各部署	各課長・TL	3年	法	
9	災害報告書	安全衛生課	各課長・TL	永年	自	
10	重大ヒヤリハット報告書	安全衛生課	各課長・TL	永年	自	
11	救急保護具点検記録	各部署	各課長・TL	2年	自	
12	産業医パトロール	安全衛生課	安全衛生課	3年	法	
13	RC委員会報告書	環境安全部	環境安全部員	5年	自	
14	安全衛生委員会議事録	安全衛生課	安全衛生課長	3年	法	
15	職場安全衛生委員会議事録	各部署	各課長・TL			
16	健康診断実施記録	勤労部	健康管理スタッフ	永年	法	
17	安全衛生推進員会議資料	安全衛生課	安全衛生課長	5年	自	
18	衛生管理者会議資料	安全衛生課	安全衛生課長	5年	自	
19	職場安全衛生会議資料	各部署	各課長・TL	5年	自	
20	工場安全衛生会議資料	安全衛生課	安全衛生課長	5年	自	
21	安全衛生技術指導員会議資料	安全衛生課	各課長・TL	5年	自	
22	交通事故報告書	安全衛生課	各課長・TL	永年	自	
23	労働基準監督署提出資料	安全衛生課	各課長・TL	永年	自	
24	改善提案申請書	勤労G	各課長・TL	3年	自	
25	改善提案表彰記録	勤労G	各課長・TL	10年	自	
26	作業主任者等一覧表	安全衛生課	各課長・TL	1年	自	都度更新
27	安全管理者一覧表	安全衛生課	各課長・TL	1年	自	都度更新
28	放射線量率測定記録表	各部署	各課長・TL	5年	法	
29	放射性同位元素応用機器の使用記録簿	各部署	各課長・TL	5年	法	
30	個人被ばく線量記録表	安全衛生課	各課長・TL	永年	法	
31	所管業務の管理状況報告	環境安全部	環境保安課長	永年	法	
32	放射線取扱者に対する教育実施記録	各部署	各課長・TL	5年	自	
33	特定化学物質作業従事記録	各部署	各作業者	30年	法	

名称	千葉工場安全衛生管理マニュアル	文書番号	
表題	16. 労働安全衛生マネジメントシステムの見直し	頁 数	1 / 1
		改定No	
<p>16. 労働安全衛生マネジメントシステムの見直し</p> <p>安全衛生マネジメントシステムが適切に機能していることを確認するとともに、労働災害の多発、労働形態や作業環境の変化に対応する安全衛生マネジメントシステムの変更等の必要な改善処置を実施するため「RC規程」(環100)及び「RC委員会規程」(委100)に基づき以下の方法により経営層による見直しを実施する。</p> <p>16.1 工場マネジメントシステムの見直し</p> <p>(1) 千葉工場の安全衛生マネジメントシステムの経営層による見直しは、千葉工場RC委員会で審議する。</p> <p>①工場長を委員長とする千葉工場RC委員会を年2回定期的に開催する。 ②工場長は、労働災害の多発、労働形態や作業環境の変化等により、安全衛生マネジメントシステムの見直しが必要と判断したとき、臨時のRC委員会を開催する。 ③環境・安全部は、千葉工場RC委員会の事務局として、その運営を担当する。</p> <p>(2) 千葉工場RC委員会の審議項目は、以下のとおりである。</p> <p>1) 報告事項</p> <p>①工場安全衛生監査及び職場安全衛生監査の実施結果及び指摘事項の是正状況 ②安全衛生管理目標の達成状況 ③安全衛生マネジメントシステムの見直し状況 ④労働災害等の処置及び再発防止対策</p> <p>2) 審議事項</p> <p>①安全衛生管理方針、安全衛生管理目標の設定、安全衛生管理計画の作成・変更に関する件 ②安全衛生マネジメントシステムの変更についての必要性に関する事項 ③その他安全衛生マネジメントシステムに関する事項</p> <p>(3) 記録</p> <p>①環境・安全部は、報告事項及び審議事項の結果を「RC委員会議事録」に記録する。 ②工場長(委員長)は、安全衛生マネジメントシステム変更の有無等を指示し、所用事項を「RC委員会議事録」に記載する。</p> <p>(4) 事業場安全衛生委員会に報告する。</p> <p>16.2 各部課のマネジメントシステムの見直し</p> <p>各部課の安全衛生マネジメントシステムの管理職層による見直しは、各部課で定める。</p>			
改訂内容及び改訂箇所			

千葉工場の安全衛生マネジメントシステム適用範囲(組織図)

別紙1 1/2





安全衛生管理マニュアルの配布先

この安全衛生管理マニュアルは、以下に示す配布先の文書管理責任者に配布する。

改定がある場合は、全頁を配布するので文書管理責任者は、本安全衛生管理マニュアルの改定前の全頁を廃棄又は無効表示する。

配布番号	配布先	配布番号	配布先
1	工場長	38	第四製造部第二タンクヤード課長
2	副工場長 (事務系担当)	39	第五製造部長
3	副工場長 (技術系担当)	40	〃 合成ゴム課長
4	総務部長	41	〃 ポリスチレン課長
5	〃 総務グループGM	42	工務部長
6	〃 経理グループGM	43	〃 TL
7	〃 勤労グループGM	44	動力用役部長
8	生産管理部長	45	〃 第一動力用役課長
9	〃 生産管理グループGM	46	〃 第二動力用役課長
10	〃 システムグループGM	47	購買物流TL
11	〃 物流管理グループGM	48	生産技術センターGM
12	品質管理部長	49	〃 〃 TL
13	〃 TL	50	日本オキシラン工場長
14	環境・安全部長	51	日本オキシラン製造課長
15	〃 第一環境保安課長	52	研究所長
16	〃 第二環境保安課長	53	石化研事務TL
17	〃 安全衛生課長	54	高分子1GM
18	〃 第一防災警備課長	55	〃 PE TL
19	〃 第二防災警備副課長	56	〃 PL TL
20	〃 環境管理課長	57	高分子2GM
21	第一製造部長	58	〃 PP TL
22	〃 第一オレフィン課長	59	高分子3GM
23	〃 第二オレフィン課長	60	〃 合成ゴムTL
24	〃 第一タンクヤード課長	61	〃 TPE TL
25	第二製造部長	62	有機合成GM
26	〃 第一ポリエチレン課長	63	〃 有機合成 TL
27	〃 塩化ビニール課長	64	触媒開発GM
28	第三製造部長	65	〃 触媒開発 TL
29	〃 第一ポリプロピレン課長	66	解析情報GM
30	〃 ポリオレフィン課長	67	〃 構造解析TL
31	〃 触媒課長	68	〃 樹脂物性TL
32	〃 新材料課長	69	〃 情報検索TL
33	第四製造部長	70	樹脂開発センター所長
34	〃 第一芳香族課長	71	〃 押出GM
35	〃 第二芳香族課長	72	〃 成形GM
36	〃 電材課長	73	〃 押出加工TL
37	〃 MOエビ課長	74	〃 基盤成形技術TL

注) 部長、GM、課長、TLにそれぞれ配布し、それぞれが保管管理することを表す。

教育訓練体系

層	OIT		OFF-JT		自己啓発	
	内容	支援ツール	階層別研修	機能別研修	各人の自己啓発力を側面からサポート	
参事	<input type="checkbox"/> 特定業務に従事する場合の教育訓練・資格認定 <input type="checkbox"/> 部門ニーズにもとづいた部課ごとの教育訓練	目標チャレンジ面談制度 CDS制度 目標チャレンジ面談制度 CDS制度 目標チャレンジ面談制度 (スタタツアプ) 育成指標 (CDP、技術系) 目標チャレンジ面談制度 OJTガイドライン	参事研修 安全衛生管理者研修 MTP研修 評定者訓練 副参事研修 安全衛生管理者研修 特別当直者研修 PECコース OMEコース MEコース 大専卒新入社員研修 大専卒現場実習 専門職B研修 専務管理部門スタッフ視野拡大研修 専卒社員基礎技術研修 専卒テクニクアサイメント研修 ワークアサイメント発表会 OECコース 基礎技術研修(上級・生産管理編) 基礎技術研修(初・中級編) 監督者レベルアップ研修 運転主任研修 新任主任研修 新任職長研修 基幹職Ⅱ級昇進時研修 基幹職Ⅲ級昇進時研修 フォロースタッフ研修 安全キープ研修 新入社員研修	同和研修 意識革新セミナー	特許研修－研究部門－ 英会話研修・TOEIC検定 業務関連知識教育 経理・法務・コンピュータ 品質管理教育 安全衛生管理・保安管理・環境管理教育	学会・社外講習会・現地指導・展覧会への派遣 通信教育講座 国家資格取得援助システム 視聴覚教材 VTR・CAIの活用 専門セミナー援助制度 各種勉強会・研究会・発表会開催の推奨 (大卒) リーディングアサインメント ワークアサインメント

教育訓練体系

層	OJT		OFF-JT	
	内容	支援ツール	階層別研修	機能別研修
参事	<input type="checkbox"/> 特定業務に従事する場合の教育訓練・資格認定 <input type="checkbox"/> 部門ニーズにもとづいた部署ごとの教育訓練	目標マネジメント 面談制度 CDS制度 目標マネジメント 面談制度 CDS制度 目標マネジメント (スタタツプ) 面談制度 育成指標 (CDDP、技術系)	階層別研修 参事研修 安全衛生管理者研修 MTP研修 評定者訓練 副参事研修 安全衛生管理者研修 特別当宿直者研修 PEコース OMEコース MEコース 大専卒新入社員研修 大専卒現場実習 専門職B研修 事務管理部門スキルアップ視野拡大研修 専卒社員基礎技術研修 専卒テクニクアサイメント ワークアサイメント発表会	同和研修 意識革新セミナー
副参事			階層別研修 安全衛生管理者研修 MTP研修 評定者訓練 副参事研修 安全衛生管理者研修 特別当宿直者研修 PEコース OMEコース MEコース 大専卒新入社員研修 大専卒現場実習 専門職B研修 事務管理部門スキルアップ視野拡大研修 専卒社員基礎技術研修 専卒テクニクアサイメント ワークアサイメント発表会	機能別研修 特許研修 研究部門 英会話研修・TOEIC検定 業務関連知識教育 経理・法務・コンピュータ 品質管理教育 安全衛生管理・保安管理・環境管理教育
専門職			階層別研修 安全衛生管理者研修 MTP研修 評定者訓練 副参事研修 安全衛生管理者研修 特別当宿直者研修 PEコース OMEコース MEコース 大専卒新入社員研修 大専卒現場実習 専門職B研修 事務管理部門スキルアップ視野拡大研修 専卒社員基礎技術研修 専卒テクニクアサイメント ワークアサイメント発表会	機能別研修 特許研修 研究部門 英会話研修・TOEIC検定 業務関連知識教育 経理・法務・コンピュータ 品質管理教育 安全衛生管理・保安管理・環境管理教育
基幹職		目標マネジメント 面談制度 OJTガイドライン	階層別研修 安全衛生管理者研修 MTP研修 評定者訓練 副参事研修 安全衛生管理者研修 特別当宿直者研修 PEコース OMEコース MEコース 大専卒新入社員研修 大専卒現場実習 専門職B研修 事務管理部門スキルアップ視野拡大研修 専卒社員基礎技術研修 専卒テクニクアサイメント ワークアサイメント発表会 OJECコース 基礎技術研修 (上級・生産管理編) 基礎技術研修 (初・中級編) 監督者レベルアップ研修 運転主任研修 新任主任研修 新任職長研修 基幹職Ⅱ級昇進時研修 基幹職Ⅲ級昇進時研修 フォロースタッフ研修 安全スキルアップ研修 新入社員研修	自己啓発 各人の自己啓発力を側面からサポート (大卒) リーディングアサインメント フロントアサインメント 各種勉強会・研究会・発表会開催の推奨 専門セミナー援助制度 視聴覚教材 VTR・CAIの活用 国家資格取得援助システム 通信教育講座 学会・社外講習会・現地指導・展覧会への派遣